

おめでと う

平成25年度 海洋教育写真コンテスト

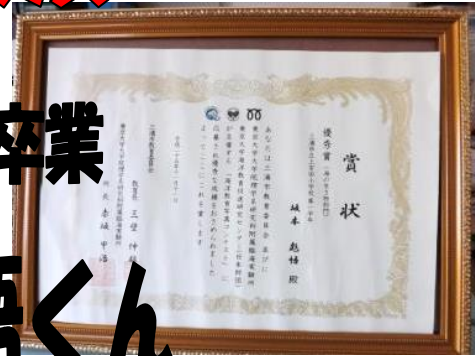
海の生き物部門 優秀賞受賞!

平成25年度 海洋教育写真コンテスト

A. 海の生き物部門 優秀賞



津久井幼稚園卒業 小学1年 坂本彪悟くん



東京大学三崎臨海実験所と東京大学海洋教育促進研究センター（日本財団）は、三浦市教育委員会との共催で、「平成25年度 海洋教育写真コンテスト」を開催。コンテストのテーマは「子どもたちから見た、三浦の海」
応募総数 232 点の中から海の生き物部門 優秀賞を受賞しました。

題名	みつけたわん		
撮影者	坂本 彪悟		
学校名	三浦市立上宮田小学校	学年	1年
撮影場所	じょうがしま	撮影日時	8月20日
ひとこと	こじろーがみつけた		
選評	海の生き物との一瞬の出会いを写し出した見事な作品です。こじろーとカニの両方にピントが合い、こじろーの目線を通して海の生き物との出会いを表現した点も素晴らしいです。		



東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所
Misaki Marine Biological Station, The University of Tokyo

<http://www.mmbs.s.u-tokyo.ac.jp/news/13>

神奈川新聞 2013年(平成25年)11月13日 水曜日

受賞した11人の小中学生と写真作品
—11日、三浦市三崎町小網代



坂本彪悟くん
左下

海の表情 活写

東大三崎 臨海実験所 コンテスト表彰式

海洋教育写真コンテストの表彰式が11日、東京大学三崎臨海実験所（三浦市三崎町小網代）で行われた。

三浦市と同実験所の連携協定に基づく活動の一環で、2回目。232件の応募のうち、磯の生き物や海水浴場、波に削られた岩などを捉えた市内の小中学生11人が受賞した。

赤坂甲治所長は「レンズを通すことで海のものを注視しようという企画。受賞を励みに海にもっと興味を持ち、海を活用する人に育ってほしい」と話していた。

受賞者は次の通り。
▽海の生き物部門最優秀賞＝亀山瑚納▽同部門優秀賞＝坂本彪悟、山縣絆奈、鈴木琉斗、鈴木翼、小島泉澄▽海の風景とくらし部門最優秀賞＝山賀啓太郎▽同部門優秀賞＝桑山紫葵、高木陽佑、原田永遠▽特別賞＝中西颯 (山本 昭子)

三崎港報

市教育委員会 海洋教育フォトコンテスト表彰式

海の生き物 風景とくらし 両部門で11人入賞

第2回海洋教育写真コンテストの表彰式が11日午後、東京大学三崎臨海実験所セミナールームで開かれ、入賞者に賞状と記念品が贈られ、このコンテストは三浦市教育委員会と同実験所が主催したもので、海洋教育の一環として昨年から始まった。今年は市内9校から232点の応募があり、「海の生き物部門」2海の風景とくらし部門で審査された。



表彰式の後自ら撮影した写真を前に記念撮影に応じる入賞者のみなさん



発行所 三崎港報社
三浦市三崎4丁目11番5号
郵便番号 238-0243
電話 (881) 5545番 (代表)
購読料 1ヶ月1800円(1500円)
郵 送 1ヶ月3500円(税別)
営業広告 1段1センチ 700円
特別広告 別規定による
(広告料はすべて前納)

明日の潮時
11月13日(水曜日)
田10月11日(若 潮)
◇満潮 01時20分
13時40分
◇干潮 07時10分
20時10分



